

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	現在行っている地域との交流に加え、施設全体の資源を活かして、積極的に交流を担っていく必要がある。	地域で必要とされる活動や役割が持てるように努める。	地域で必要とされる活動や役割が持てるよう、人的資源・ハードウェア建物など、施設全体の資源を活かして地域貢献できる事がないか検討してみる。	12カ月
2	33	重度化や終末期に向けての取り組みについて、医師の指示のもと、家族との緊密なコミュニケーションを図っていく必要がある。	ケアの方針や具体的な方法について、職員全体で率直に話し合い、職員間で情報を十分共有する。	家族との緊密なコミュニケーションをとり、医療との連携を図り情報を共有し、職員全体で支援に取り組む。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)